

2004年8月22日

UWP 日本同窓会新体制発足のご挨拶

UWP 同窓生の皆様、如何お過ごしでしょうか？

先日お送りしました議案への返信ハガキは約 400 名の日本同窓生の内、海外在住者の方も含めて 84 名の皆様から返信いただきました。（無記名などによる無効票を除く）有難うございました。全ての案件におきまして、99%の方から承認いただき、いくつかの議案に否認された方々からも建設的な代案を頂きました。その他、皆様からの色々なご意見を頂いていますので、それらを参考にさせていただきながら今後の JAC 運営に役立てたいと思っています。ご協力有難うございました。

これにより新しい役員も無事に決定し、下記の通り新体制が発足いたしました。新しい副会長の自己紹介を同封させて頂きましたので、ご参照ください。尚、特別役員につきましては下記の皆様をお願いしたいと思います。

会長	河村 甚（1998C）		
副会長	田中 慶子（1990C）	副会長	渡邊 博之（1996D）
副会長	大西 彩香（1998C）	副会長	中平 晴子（1999C）
副会長	三原 有生（2000E）	副会長	木下 可奈子（2000E）
特別役員	杉山 龍彦（1969A）	特別役員	本橋 誠（1981C）
特別役員	吉野 守（1988C）	特別役員	安井 英人（1988B）

以上の役員で今期の活動を進めてゆきます。どうぞよろしくお願いします。

今期、改めて JAC 会長として皆様に出任頂いて、大変嬉しく思っています。昨年度は新プログラム再開という大きなニュースもあり、多くの皆様の協力を頂いた事で JAC を無事に立ち上げ直す事ができたと思います。今年度はさらにステップを進めてより実際の活動や、ツアーの始まった UWP 新プログラムとの係わりを深めて行きたいと思っています。以前の UWP が行っていたようなショーが無くなり、「同窓生と UWP との接点が少なくなる」とのご意見も頂いていますが、また違った形で色々な係わり方が出来るようにして行くつもりです。例えば、各地の受け入れ団体では以前のような UWP 側のコーディネーター無しで独自に受け入れの準備や手配を行っています。準備の段階や、実際にグループが訪問した時のオペレーションでも UWP の同窓生によるサポートは多くの受け入れ地域で歓迎されるはずです。各活動時の通訳や引率などの役割でも UWP 同窓生がもっと係わってゆければ受け入れ地域としても同窓生としても良い活動になると思います。JAC メンバーの皆様には有益な色々な情報は今後立ち上げて行く JAC ホームページや、ご登録いただいている Email アドレスにお送りするニュースレター等で随時アップデートしてゆく予定です。

これから役員会を中心に今年度の活動計画をまとめてゆきますが、皆様からのご意見やご提案を頂ければ、より多くの意見が反映された活動計画になります。ご意見等ございましたら、下記 Email アドレスまでご連絡ください。その活動計画を元に予算案を作成し、皆様に後日改めてお送りいたします。<JAC@upwithpeoplejapan.gr.jp>

尚、前回のレターにて、「今後の JAC の通信は Email による通信を主とし、郵送費用を削減して、より有意義な活動に活かしたい。」としましたが、今回は UWP 日本オフィスのご厚意により、日本オフィスより全同窓生へ送るレターに同封させて頂く事となりました。次回の JAC のレターより Email を活用してゆく事となります。まだ Email アドレスを登録されていない方はお早めに上記 Email アドレスまでご連絡ください。（7月30日締め切りの返信ハガキで Email アドレスを頂いた方は大丈夫です。）

これからもっと同窓生の皆様は JAC を活用できるように、面白くして行きます。ただの UWP 同窓生の集まりでは終わりません。皆様にとって、今現在有意義な JAC を育てて行きたいと思っています。まだまだ未熟で、皆様に色々とお教えいただけないと思いますが、今期もまたどうぞよろしくお願いします。

UWP Japan Alumni Club
会長
河村 甚